年間授業計画　新様式例

高等学校 令和５年度（１学年用） 教科　芸術　　科目　音楽Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　音楽Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　Ａ 組～　Ｇ 組

教科担当者：

使用教科書：（ 教育芸術社　高校生の音楽１　教芸702 ）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】音楽を形づくっている要素および音楽に関する用語や記号などについて，音楽における働きと関わらせて理解する。

【思考力、判断力、表現力等】音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考える。

【学びに向かう力、人間性等】感性を働かせて、他者と協働しながら、音楽表現を生み出したり音楽のよさや美しさなどを見いだしたりすることができる。
音や音楽と自分との関わりを築いていけるよう、生活や社会の中の音や音楽の働き、音楽文化についての理解を深める。

科目　音楽Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わりを学び、曲にふさわしい発声、言葉の発声、奏法、身体の使い方などの技能を身に付ける。	歌唱や器楽および創作に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら，自己のイメージをもって表現を創意工夫する。	他者との調和を意識して取り組む。 表現形態の特徴を探求しようとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 歌唱 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わりを学び、曲にふさわしい発声、言葉の発声、身体の使い方などの基本的な技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 歌唱に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら，自己のイメージをもって表現を創意工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 他者との調和を意識して取り組むこと。	・指導事項 校歌　／　この道 野ばら　／　Caro mio ben 時の旅人 大地讃頌 ・教材 教科書、プリント	○				【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わりを学び、曲にふさわしい発声、言葉の発声、身体の使い方などの基本的な技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 歌唱に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら，自己のイメージをもって表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 他者との調和を意識して取り組んでいる。	○	○	○	10
	B 鑑賞 【知識及び技能】 音楽を特徴づけている要素および文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を知覚し働きを感受しそれらの関わりについて考えるとともに、自分や社会にとっての音楽の意味や価値についても考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴くこと。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的･協働的に取り組むこと。	・指導事項 交響詩「魔法使いの弟子」 オペラ「椿姫」 ・教材 教科書 ミュージックノート				○	【知識及び技能】 音楽を特徴づけている要素および文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を知覚し働きを感受しそれらの関わりについて考えるとともに、自分や社会にとっての音楽の意味や価値について考えながら音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的･協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	C 楽典／音楽史 【知識及び技能】 音楽を形づくっている要素および音楽に関する用語や記号などについて，音楽における働きと関わらせて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を知覚し感受しそれらの関わりについて考えること。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的･協働的に取り組むこと。	・指導事項 大譜表と音名 音符と休符 音楽史：古代ギリシャ～バロック ・教材 教科書 プリント			○		【知識及び技能】 音楽を形づくっている要素および音楽に関する用語や記号などについて，音楽における働きと関わらせて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を知覚し感受しそれらの関わりについて考えるようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的･協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
2学期	D 器楽 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わりを学び、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの基本的な技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 器楽に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら，自己のイメージをもって表現を創意工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 表現形態の特徴を探求すること。	・指導事項 ギターについて TAB譜 コードネーム 「Happy Birthday To You」 「Jupiter」 ・教材 教科書、プリント		○			【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わりを学び、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの基本的な技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 器楽に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら，自己のイメージをもって表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 表現形態の特徴を探求しようとしている。	○	○	○	10
	B 鑑賞 【知識及び技能】 音楽を特徴づけている要素および文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を知覚し働きを感受しそれらの関わりについて考えるとともに、自分や社会にとっての音楽の意味や価値について考えながら音楽のよさや美しさを自ら味わって聴くこと。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的･協働的に取り組むこと。	・指導事項 交響曲第９番 ミュージカル 「ウエストサイドストーリー」 ・教材 教科書 ミュージックノート				○	【知識及び技能】 音楽を特徴づけている要素および文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を知覚し働きを感受しそれらの関わりについて考えるとともに、自分や社会にとっての音楽の意味や価値について考えながら音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的･協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	C 楽典／音楽史 【知識及び技能】 音楽を形づくっている要素および音楽に関する用語や記号などについて，音楽における働きと関わらせて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を知覚し感受しそれらの関わりについて考えること。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的･協働的に取り組むこと。	・指導事項 楽語【速度、強弱、発想】 反復記号 音楽史：古典派～ロマン派 ・教材 教科書 プリント			○		【知識及び技能】 音楽を形づくっている要素および音楽に関する用語や記号などについて，音楽における働きと関わらせて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を知覚し感受しそれらの関わりについて考えるようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的･協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
3学期	A 歌唱　／　B 鑑賞 【知識及び技能】 音楽を形づくっている要素などについて，音楽における働きと関わらせて理解している。我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を知覚し感受しそれらの関わりについて考えること。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的･協働的に取り組むこと。	・指導事項 アヴェ ヴェルム コルプス ガムラン「ランチャラン」 雅楽「陵王」舞楽 ・教材 教科書 ミュージックノート	○			○	【知識及び技能】 音楽を形づくっている要素などについて，音楽における働きと関わらせて理解している。我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を知覚し感受しそれらの関わりについて考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的･協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	C 楽典／音楽史 【知識及び技能】 音楽を形づくっている要素および音楽に関する用語や記号などについて，音楽における働きと関わらせて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 創作に関わる知識や技能を得たり生かしながら，自己のイメージをもって表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的･協働的に取り組むこと。	・指導事項 表現したいイメージに合わせて音楽をつくる。 日本音楽の流れ ・教材 教科書 ミュージックノート 一人１台端末の活用			○		【知識及び技能】 音楽を形づくっている要素および音楽に関する用語や記号などについて，音楽における働きと関わらせて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を知覚し感受しそれらの関わりについて考えるようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的･協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	4 合計 56